

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2018 年 27 週 (7 月 1 週 7/2~7/8)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◆トピックス

麻疹・風しん、RSウイルス感染症、水痘、手足口病、ヘルパンギーナ、流行性角結膜炎、腸管出血性大腸菌感染症

◆定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、咽頭結膜熱、RSウイルス感染症、インフルエンザ、マイコプラズマ感染症等

◆全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(35)、腸管出血性大腸菌感染症(3)、A型肝炎(3)、デング熱(1)、レジオネラ症(7)、アメーバ赤痢(1)、ウイルス性肝炎(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、梅毒(17)、播種性クリプトコックス症(1)、百日咳(3)

◆定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆麻疹・風しん (7 月 11 日現在)

愛知県は7月9日に県内における麻疹の感染拡大は終息したと発表しました。国立感染症研究所感染症疫学センターが策定した「麻疹発生時対応ガイドライン」に基づき、県内において麻疹患者が6月8日に確認された後、新たな患者の発生がないことから判断されました。

愛知県の2018年麻疹の報告数は26件(3月1件、4月14件、5月10件、6月1件。診断日に基づく集計)、県衛生研究所で行った麻疹ウイルス遺伝子型検査ではD8型が検出されています。2017年麻疹は1件報告がありました。全国の2018年26週までの累積報告数は176件です(2017年総報告数は189件)。

愛知県の2018年風しんの報告数は2件、2017年は3件報告がありました。全国の2018年26週までの累積報告数は43件です(2017年総報告数は93件)。

【参考ページ】麻疹(はしか)患者の感染拡大の終息について

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkottaisaku/measles-syusoku.html>

麻疹・風しん患者調査事業を実施しています

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl.html>

本県における麻疹・風しん患者発生報告状況(2018)

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2018.html

疾患別ウイルス検出状況

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

麻疹・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

◆RSウイルス感染症 (図1)

27週の定点当たり報告数は0.21、26週43人→27週39人(うち0歳11人、1歳13人)で、2歳未満の報告数が全体の61.5%を占めています。

【参考ページ】RSウイルス感染症

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

◆水痘

27週の定点当たり報告数は0.46、26週68人→27週83人(1.22倍)です。

◆手足口病

27週の定点当たり報告数は0.75、26週91人→27週137人(1.51倍)です。

◆ヘルパンギーナ

27週の定点当たり報告数は1.23、26週135人→27週223人(1.65倍)です。

◆流行性角結膜炎 (図2)

27週の定点当たり報告数は0.91、26週33人→27週32人(0.97倍)です。

◆腸管出血性大腸菌感染症(表)

愛知県の2018年報告数(診断週別)は、7月11日現在39件(O157 14件、O26 13件、O121 6件、O28ac・O91・O115 各1件、型不明3件)、うち溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例は1件です。

2017年の同時期(1~27週)報告数は50件、年間報告総数は178件(うちHUS発症例5件)でした。

【参考ページ】腸管出血性大腸菌

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#id2_4

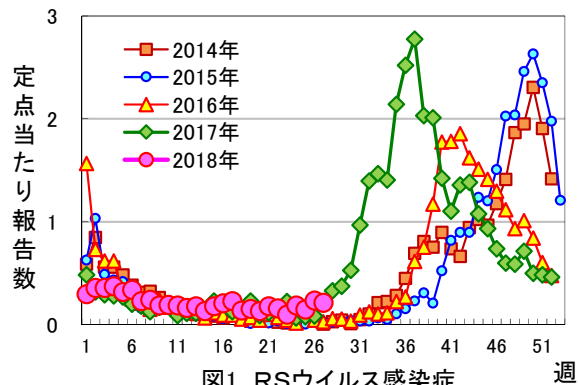


図1 RSウイルス感染症

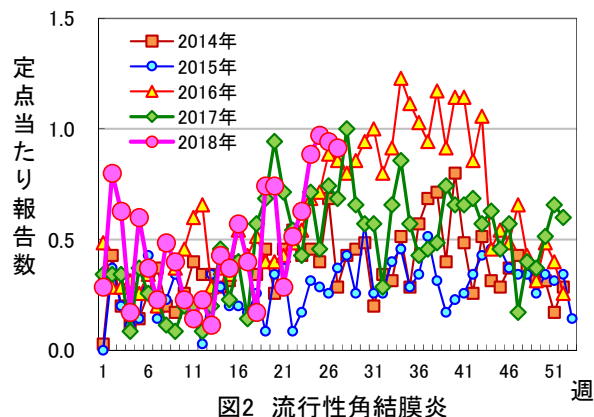


図2 流行性角結膜炎

表 腸管出血性大腸菌感染症のO血清型別報告数

(愛知県、※2018年は7月11日現在)

O血清型	VT	2016年	2017年	2018年※
O157		109 (6)	116 (3)	14 (1)
再掲	VT1(+)/VT2(+)	35 (2)	69 (1)	11 (1)
	VT1(+)	13	8	
	VT2(+)	50 (2)	29 (1)	3
	VT型不明	11 (2)	10 (1)	
O26		26	29	13
O121		1	3	6
O28ac				1
O91			1	1
O115			1	1
O145		3	15	
O103		4	5	
O128			2	
O111		10	1	
O146			1	
O124			1	
O63		1		
不明		6 (4)	3 (2)	3
報告数総計		160 (10)	178 (5)	39 (1)
[うち有症者数]		[107]	[136]	[23]

()内は溶血性尿毒症症候群(HUS)発症者再掲

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 1歳 ヒトメタニューモウイルス(+)の気管支炎
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- 感染性胃腸炎が認められる。
【一宮市 後藤小児科医院】
- 溶連菌感染症 6名
アデノウイルス感染症 2名
感染性胃腸炎やや減少しています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 溶連菌感染症増加
インフルA 1例あり
熱のない点状紅斑の症例が多くみられます。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 手足口病やヘルペスは無し。
溶連菌が16件で横ばいでした。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- 溶連菌が減って参りました。
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- 感染性胃腸炎O153 2例（4歳と1歳の姉妹）
マイコプラズマ肺炎（8歳女でマクロライド
耐性でした）
溶連菌流行終了
ヘルパンギーナ散見
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 9歳女 マイコ
夏かぜでできました。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 感染性胃腸炎は先週より減少しています。
【日進市 みやがわクリニック】
- 感染性胃腸炎、手足口病散発
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 1歳男 アデノウイルス
RSウイルス 2名
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- インフルエンザ陽性報告なし
RSVはまだあります。
麻疹はありません。
【春日井市 春日井市民病院】
- アデノウイルス感染症 3名（1歳 2名、
5歳 1名）
【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

- StrepA(+) 8歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 感染性胃腸炎が目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
- 咽頭アデノ 5歳女 2名、4歳男 1名
某小学校で依然水痘流行中
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 感染性胃腸炎 26名、乳幼児発熱多い
【知立市 宮谷クリニック】

東三河地区

- A群溶連菌感染症が多いです。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- インフルA 1例
【田原市 愛知県厚生農業協同組合連合会渥美病院】
- 病原性大腸菌O1 0歳女
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2018年7月11日現在

一～三類感染症

＜関連リンク＞ 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun180501.pdf>

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2018年27週報告数			2018年総計(1～27週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	14	4	2	308	71	82
豊田市	1		1	41	6	10
豊橋市	3		2	47	2	29
岡崎市	1	1		28	8	7
一宮	3	1		67	19	21
瀬戸	2	2		46	10	17
半田				34	10	14
春日井	4		1	50	7	17
豊川	1	1		16	5	6
津島				50	8	5
西尾	2			14	1	1
江南	3		1	20	2	1
新城				2		2
知多	1			28	12	2
清須				15	4	5
衣浦東部				29	4	11
合計	35	9	7	795	169	230

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	31歳	男	6/24	6/27	7/2	O26、VT1(+)
2	豊橋市	68歳	女	-/-	7/6	7/6	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
3	津島	67歳	女	6/22	6/25	7/4	O121、VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● **A型肝炎（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	31歳	男	無	不明
2	名古屋市	35歳	男	無	国内
3	一宮	24歳	男	不明	不明

● **デング熱（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	豊田市	37歳	女	デング熱	タイ

● **レジオネラ症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	66歳	男	肺炎型	国内
2	名古屋市	66歳	男	肺炎型	国内
3	豊橋市	53歳	男	肺炎型	国内
4	岡崎市	73歳	男	肺炎型	国内
5	瀬戸	83歳	男	肺炎型	国内
6	瀬戸	85歳	男	肺炎型	国内
7	津島	69歳	男	肺炎型	国内

● **アメーバ赤痢（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	54歳	男	腸管アメーバ症	経口	不明

● **ウイルス性肝炎（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	予防接種歴	感染経路	感染地域
1	半田	53歳	男	B型	不明	性的接触	国内

● **カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	78歳	女	以前からの保菌	中華人民共和国	無

● **劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	春日井	29歳	男	国内
2	春日井	85歳	男	国内

● **侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	豊川	73歳	男	不明	国内
2	衣浦東部	1歳	男	有	不明

● 梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	53歳	男	早期顕症	性的接触	不明
2	名古屋市	55歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	48歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	22歳	女	無症候	性的接触	国内
5	名古屋市	32歳	女	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	24歳	女	早期顕症	性的接触	国内
7	豊田市	39歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	豊橋市	53歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	豊橋市	35歳	男	無症候	性的接触	国内
10	岡崎市	56歳	女	早期顕症	不明	国内
11	瀬戸	24歳	女	早期顕症	性的接触	国内
12	半田	53歳	男	早期顕症	性的接触	国内
13	半田	37歳	男	早期顕症	性的接触	国内
14	半田	31歳	男	早期顕症	性的接触	国内
15	津島	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内
16	衣浦東部	58歳	男	早期顕症	性的接触	国内
17	衣浦東部	23歳	男	早期顕症	性的接触	国内

● 播種性クリプトコックス症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染原因・感染経路	感染地域
1	名古屋市	87歳	男	免疫不全	国内

● 百日咳（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等
1	名古屋市	17歳	女	有（追加接種有）	家族内感染
2	名古屋市	43歳	女	有（追加接種有）	国内
3	一宮	47歳	女	不明	国内

2018年27週(2018年7月2日～2018年7月8日)

[illegible]

2018年27週(2018年7月2日～2018年7月8日)

愛知県衛生研究所

[illegible]